

あじさいだより



「今回は、訪問薬剤師について紹介をさせていただきます」

あじさいは栃木市の花です。
あじさいの大輪の花は、在宅医療・介護関係者の連携の象徴です！

介護でお困りの方は…



居宅療養管理指導
を利用しよう!!

居宅療養管理指導とは、医師、歯科医師、薬剤師、管理栄養士、看護師・保健師等が医療機関への通院が難しい利用者の自宅や施設へ訪問し、療養に必要な管理指導を行うサービスです。

どんなときに利用すればいい？

1人暮らしや老々介護などで管理が行き届かない場合や、在宅介護で家族では手が回らないケースなどで利用できます。

<居宅療養管理指導の利用例>

- ・認知症が進んできた1人暮らしの母が、薬をちゃんと飲んでいるかが心配。
- ・なんでも面倒くさがる認知症の父が歯を磨けているのか、虫歯にならないか心配。虫歯になっても、1人で歯医者に行くのは無理。
- ・最近食が細くなり、好きなものしか食べないので痩せてきた。栄養管理指導をして欲しい。
- ・ほぼ寝たきりの父を母が介護しているが、薬をもらうための定期的な通院が母にとって重荷になっている。

⇒ご相談はお近くの地域包括支援センター又はケアマネジャーへ!!

薬剤師の訪問業務

薬の使い方や薬の疑問など何でもお答えします!!

病院または薬局の薬剤師が医師や歯科医師の指示を受けて、**薬に関する指導や助言**を患者様のご自宅、施設に訪問して行います。

- ・薬の**使い方**を分かりやすくお話致します！
- ・薬の**副作用**が出ていないか確認します!!
- ・患者様に合ったお薬**提案**を致します!!!
- ・お飲みになっているお薬と**市販の管理方法の薬**、**食事**との飲み合わせを分かりやすくご説明致します!!!!
- ・お薬の飲み忘れ等がないように管理致します!!!!!!
- ・お薬の**飲み残し**等が出ないように**残薬の調整**を致します!!!!!!



～これから乾燥する季節、きちんとケアしよう、肌荒れ、ひび割れ、あかぎれ警報！～

お肌の乾燥はかさつき、肌あれなどのトラブルにつながります。スキンケア製品はしっかりと保湿してくれるもの、そして自分のお肌に合ったものを選ぶのがポイントです。正しいスキンケア方法を知り、改善を目指しましょう。

<医療機関での受診をおすすめする場合の見極め方・・・>

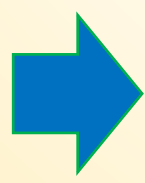
- ・乾燥が強く、激しいかゆみを伴う場合
- ・市販の保湿剤や保湿クリームなどを利用して改善がみられない…。
- ・市販の保湿剤や保湿クリームでかゆみがでたり、赤みをおびている…。

⇒このような症状の時は一度医療機関での受診をおすすめ致します。

<スキンケア製品の選び方と注意点>

スキンケア製品を選ぶときの重要な4ポイント

1. 皮脂をとりすぎないもの
2. 肌に合うかチェック
3. 正しい使い方を守る
4. 使用のタイミングは入浴後すぐ



乾燥肌対策は、皮膚を清潔に保ち、皮膚のバリア機能を正常に保つことが重要です。保湿成分の含まれているスキンケア製品を選んで、洗浄、保湿に努めましょう。

～秋は蜂の活動が活発になる季節、油断大敵、命に関わる蜂警報!!～

<蜂に刺されたら…>

1. 傷口を強くしぼりながら水で良く洗う。毒を吸い取る器具も売られています。口で吸うのは良くありません。口に傷があるとそこから毒が吸収されます。
2. 傷口を水で冷やす。毒の吸収を遅くすることができます。
3. **抗ヒスタミン薬かステロイド軟膏を塗る。**
アンモニアは効果がありません。

・抗ヒスタミン軟膏
例：レスタミン軟膏 等

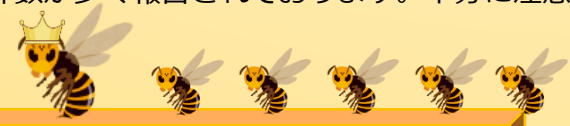
・ステロイド軟膏
例：リンデロンVG軟膏等

・市販で有効なお薬
例：ムヒアルファEX 等

以前に蜂に刺された経験のある人は特に注意しなければなりません。

すぐに症状がでなくても以前に刺された経験のある人は医師の診察を受けましょう。なお、以前に蜂に刺されて発疹や吐き気などの症状が出たことがある人は、周囲の人にそのことを話しておくことも重要です。

今年は梅雨時期が短く猛暑の夏が長かった分、蜂の被害件数が多く報告されております。十分に注意しましょう!!



発行元
問い合わせ

栃木市在宅医療・介護連携推進会議
栃木市在宅医療・介護連携支援センター
(あじさいセンター) 電話21-7196
栃木市地域包括ケア推進課 電話21-2239